



うさぎぐみだより

2024年8月
尚徳福祉会 沼袋西保育園

眩しい太陽の陽射しが照りつけ、いよいよ夏本番です。園庭で水遊びをしたり、幼児さんが栽培している夏野菜の観察をしたりと、この時季ならではの体験を満喫しています。最初は水を嫌がっていた子も、徐々に水に慣れてきて、水遊びを楽しむ姿が増えてきました。

子ども同士の関わりも増え、同じ玩具で遊んだり、簡単な言葉を交わして一緒に遊んだりする姿も見られるようになり、日々成長を感じております。たくさん遊んで、いっぱい食べて、そしてしっかりと休息を取りながら、体の変化に気をつけつつ、暑い夏を元気に過ごしていきたいと思っております。



～8月の予定～

- 1日（木）避難訓練
- 6日（火）身体計測

戸外に出れない日は・・・

夏ならではの感触あそび（片栗粉、氷、寒天）や、アスレチック、コンビカーなどの運動遊びなどを行っています。登ったり、滑ったりなど、室内でもたくさん身体を動かして楽しんでいます。初めて触る寒天や片栗粉粘土に興味津々の子もいれば、様子を見ているだけで触らない子など、様々な姿が見られました！

★お願い★

- ・爪は伸びていませんか？怪我にもつながるので、こまめに爪のチェックをお願いいたします。
- ・登園時にホクナリンテープを貼っているお子さんは水あそびができませんので、担任までお伝え下さい。テープへの記名もお願いいたします。
- ・水あそびや感触あそびが増えてきます。多めに着替えの準備をお願いいたします。

～8月のねらい～

- ・暑い夏を健康に過ごし、友だちや保育者と一緒に夏のあそびを楽しむ。
- ・簡単な身の回りのことを、自分でしようとする。

～水あそび～

裸足になって気持ち良さそうに水遊びを楽しんでいます。タライの中の水をシャベルですくったり、バケツに移し入れたりして遊んでいます。ホースから出る水に近付き、濡れることを喜ぶ子もいますよ！水だけでなく、氷や泡、色水遊びなども楽しみました。もこもこした泡、氷の冷たさ、泥水の中を歩く感触など、手足から様々な感触を味わうことができました。



～おひるね～

気温が高くなってきている中、身体をたくさん使ってあそんだ後は、お昼寝でぐっすり眠っています。園では乳児突然死症候群の予防として、うつ伏せで寝ている時は、仰向けに直しています。ご自宅の方でも、仰向けで寝られるようにご協力をお願いいたします。

